

# 風の会 通信

## 九月議會を振り返って

一般質問の項目は

「まち・ひと・しごと創生事業について」の一点であります。

「まち」については、少子・超高齢時代に入りつつある今、塩竈のまちをどのようなまちにしようとするのか？如何なるまちの魅力を発信されるのか？を質しました。

具体的には、現在基礎工事が行われている一番地区での子育て支援施設（仮称）。新たな魅力ある子育て施設を内外に発信することにより子育て世代を中心とした転入人口の増が図れることとなります。より具体的に、全国に例のないコンセプトを求めましたが？次に「100円バス」の路線・ダイヤ拡大であります。元々塩竈市はワンコインバスの先進自治体でありました。

山本すすむ後援会だより八号  
平成三十年十一月発行

しかし、今や県内を初め後発の町で次々新たな政策が。特に超高齢時代となり、免許証を返納された方への無料バス券の交付であります。コンパクトな塩竈市にとって、「100円バス」は単なる交通手段に留まることなく、まちづくりのツール（手段）ともなります。例として買い物代行や安否確認等々。自治体間の知恵比べの時代となってきました。



（今日も満席！NEWしおなび）



（元氣！わくわく遊びたい）

「ひと」については、スポーツを通じて子供から成年・高齢者の市民が、夢と希望を持って、生き生きと暮らせるひとづくりを提案しました。特にスポーツを中心とした人づくりであります。優秀な指導者が豊富であり、一流のアスリートが誕生。特にバドミントンでは「高松ペア」。世界的な選手が高校生時代に塩釜体育館で練習に励んでおりました。一方、高齢者の中で最近ブームとなっているのが「グラウンドゴルフ」等であります。公園での共用ではなく「専用」の施設が熱望されております。

「しごと」については、塩竈市の顔とも言える新魚市場がオープンして一年が。今全国的にもブランド化が浸透している「三陸塩竈ひがしもの」。水揚げも順調のようですが、更なる水揚増と仲卸を中心とした観光客の集客のための具体策を求め、提案したところであります。水産加工業界での改革（ICT化）の取組も今後の水産業界にとって重要なチャレンジとなっております。



（真剣勝負！セリ風景）

## 最近のトピックス その二「クーラー設置問題」

今年の夏は異常な猛暑が続き、愛知県豊田市の小学校一年生の男子児童が熱中症で死亡した事故が報道されました。私は、早速市内小学校を訪問しクーラーの設置状況を現場で確認。残念ながら普通教室は設置ゼロ。放課後児童クラブでは一台〜二台が設置。然しながらこれは指定管理者となつているNPOが独自に設置したものです。

猛暑は今や異常気象ではなく、常態化している今、何をおいても設置する必要があります。子供の命に関わる問題であります。直ちに設置し、不慮の事故から子供の命を守るべきであることを強く訴えました。

全国的な問題となつたことを受け、国では来年度の設置導入に対する補助制度が決定されました。

この国の制度を最大限活用し、

市内小中学校全教室への導入を早急に実現されるよう今後とも強く要望して参ります。

## その三「公共施設再配置問題」

先日、「山本さん。私が住んでいる〇〇市営住宅が解体されるんだって！これからどうすればいいの？」知人の悲痛な訴え。

違います！これは市の施設が今後三十年間で約一千億円の維持管理費が必要なため、今ある施設の二十四％を削減（見直し）しようとする計画案であります。今後どのようなするかは皆様と広く議論していくこととされております。私は「施設には建設・設置時の目的があり、市民サービスに貢献してきています。市民にとって愛着を持つ施設については、将来の維持管理経費の増・老朽化等を理由に、初めから廃止・解体ありきにすべきではない！」と主張してきております。

## その三「勝画楼保存決定」



（明治期に描かれた勝画楼から千賀ノ浦を望む絵）

一昨年の十二月議会直前に、志波彦神社・鹽竈神社内にある「勝画楼」を老朽化に伴い、取り壊すことの通告が総代会より塩竈市に成されました。私は、常々歴史遺産はその価値を広め、後世に引き継ぐ責

任がある、と考えております。「解体」すれば、その歴史的価値を否定するだけでなく、建設当時の先人の想い、特にまちを想う心をも否定することになります。早速議会で議論の結果、満場一致で保存決議。その後市民有志による運動へと発展。この程、調査委員会では保存の必要性が答申され、今後具体的な保存計画について議論されることになりました。塩竈の恩人でもある仙台藩四代藩主伊達綱村公没後三百年の年に意義深いものがあります。

### 編集後記

古希を迎えました。生かされて、お一人お一人の声を天の声として邁進して参ります。

現在、「女川原発2号機」再稼働の是非に関する県民投票を実現させるための署名活動が展開されております。県民一人一人の意思を反映させるための直接投票です！